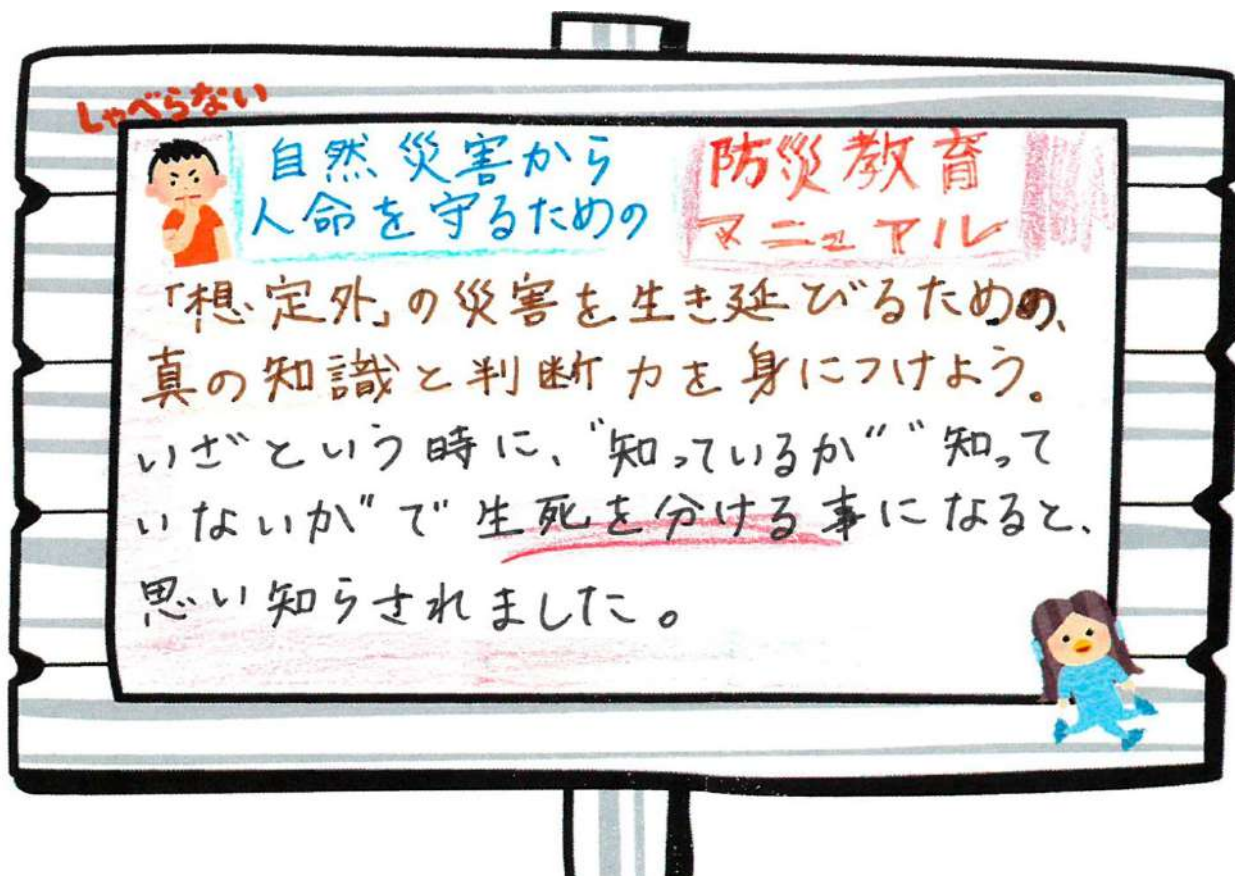
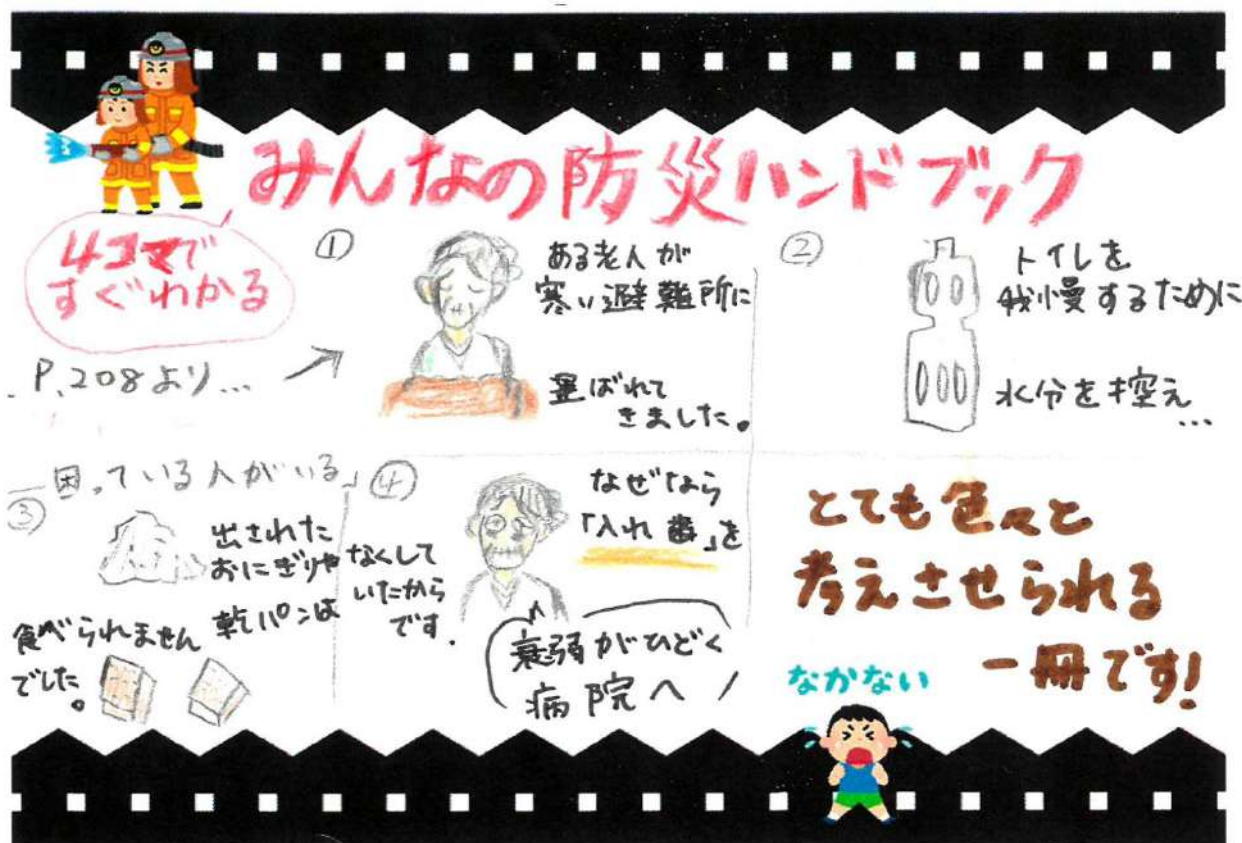
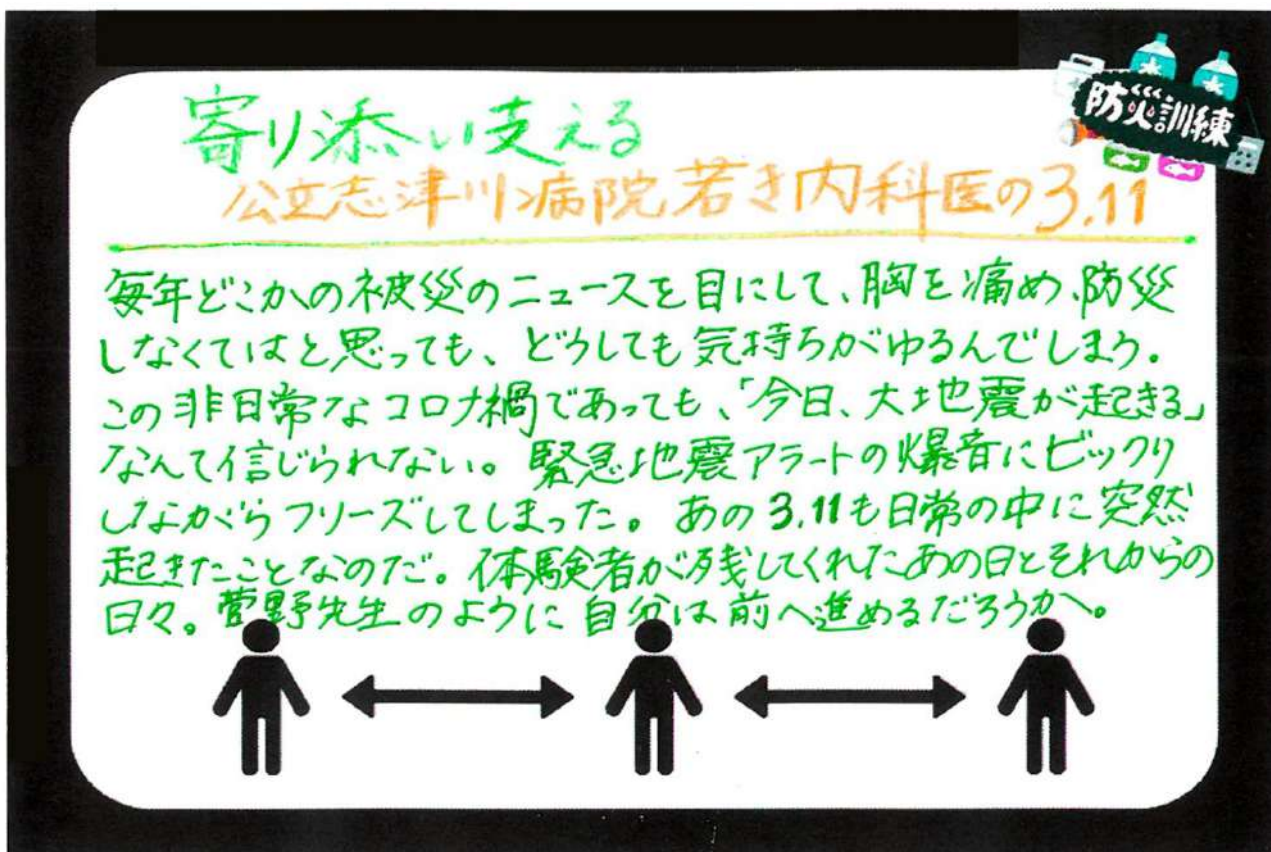




	書名	著者名	請求記号
1	4コマですぐわかる みんなの防災ハンドブック	草野かおる著	369/Ku
2	自然災害から人命を守るための防災教育マニュアル	柴山元彦、戟忠希著	369/Sh
3	被災ママに学ぶちいさな防災のアイデア40:東日本大震災を被災したママ・イラストレーターが3・11から続けている「1日1防災」	アベナオミ著	369/Ab
4	寄り添い支える:公立志津川病院若き内科医の3・11	菅野武著	498.8/Ka
5	避難所	垣谷美雨著	913.6/Ka
6	生き残ってました。:主婦まんが家のオタオタ震災体験記	ひが栞著	369/Hi
7	はじめるとりくむ災害薬学	名倉弘哲、山内英雄編集	498.8/Na
8	正しく知る心的外傷・PTSD:正しい理解でつながりを取り戻す	水島広子著	493.7/Mi
9	レスキューナースが教えるプチプラ防災	辻直美著	369/Ts
10	人が死なない防災	片田敏孝著	374/Ka
11	穂高小屋番レスキュー日記	宮田八郎著	786/Mi
12	そのとき薬剤師は医療チームの要になった:ドキュメント東日本大震災	日経ドラッグインフォメーション東日本大震災取材班編	498.8/Ni
13	津波災害:減災社会を築く	河田恵昭著	369/ka
14	地震イツモノート:阪神・淡路大震災の被災者167人に聞いたキモチの防災マニュアル	地震いつもプロジェクト編	S/07/482
15	震災にあった盲導犬クララ	石黒謙吾構成、小山るみこ絵	369.2/6
16	地球温暖化の目撃者	小西雅子編著	451/ko







彼女たちが選んだ
生きる道は……

から避難するに

自問する女性たち。避難所

「生き残ったことは本当に幸せか？」と

押しつけられる理不尽に

“仲間”“絆”という言葉で

安否不明になったシングルマザーの渚。

別れになった福子、小学生の息子が

三十年連れ添った旦那と生き

津波で夫を亡くした遠乃、

封建的な田舎町を襲った

避難所



生き残りました。

2011年、3月9日の日記から始まる本書は、被災経験者の「地震くるよ」という言葉と「年寄りの繰り言」と聞き流していた著者が2日後に被災者となり、3月11日～12月10日までの記録です。道を覆うヘドロ、山のふもとに積み重なったガレキ、漂う悪臭、水の出ない蛇口、流せないトイレ……。4年前、あの時、被災者が日常を取り戻すために何をして何をしなければならなかったのか、知らず知らずのうちに書いてあります。

おさない





はじめる とりくむ

災害薬学

地震や水害など大きな被害を出している災害が頻発しています。電気が止まり、患者情報が見れない、さらに自身も被災しているかもしれない状態で、薬剤師として、何が出来るのでしょうか？

いざという時の為に読んでおけば、きっとあなたの助けになってくれるはずですよ。



正しく知る 心的外傷・PTSD

本書は主に「自然災害」や「事故」に
おける心的外傷について書かれています。
自分だけが怖い体験をした時とは違い
災害では同時に大切な人たちに失っている
場合もあります。身近な人の心的外傷を
抱えた時には、自分がやれること、やてはいけない
こと、やれないことを正しく理解しておきましょう。





レスキューナースが教える プチプラ防災

辻直美

防災グッズ。いつかは備えないと...
でも面倒だねあ... そう思っている人多いと思います。
大地震はいつか来ます。 明日かもしれないし、100年後かも
しれない。でも来ます。必ず来ます。これを覚えて、
さっさと準備しちゃいましょう。
断捨離ついでに、家具を固定して、滑り止めシートを
貼る。非常持ち出し袋は、この本にある 本当に必
要なものの一覧でなんとかなりませんか? (その2つから...)
(P40~49の携帯品、アイテム解説)



人が死なない防災 片田敏孝

防災とは何でしょうか。災害を防ぐこと。それはそうであ
が、地震の後に6mの津波が来るであろう地域なら、
7mの堤防を作ってもいいし、終わる。たのめでしょうか? では、
8mの**想定外**の津波が来たら死んでも仕方ないのか。はたまた
次は9mの堤防を作るのか。...キリがありません。防災のハード面は
行政がある一定までは担う必要があるのは当然ですが、そこから
先の**減災**のためには、自分たちで考え、準備をし、行動力ある
ソフト的な部分が大事になってきます。自然がある以上、災害
に遭わないことはありません。そんなときに**死なない**ための
糸口となる本です。正常化バイアスに
だまされて死なないために。



2018年 南伊豆で
シカヤウ事故で
死去した著者
によるレスキュー日記


穂高小屋番


レスキュー日記

宮田
ハロ

防災とは多シ
毛色は違うかもしれませんが。しかし、山での災害もまた、災害。2014年に
御嶽山噴火が記憶に新しいですね。そういった火山災害以外にも、
山登りやレジャーにおいても、災害というものは発生します。滑落、遭難、
低体温症からの凍死……。筆者は、たくさんの人々をのんびりとした穂高
で、小屋番として、人々をレスキューしてまいりました。命懸けの前提ではないが、
ちよとした油断で、あまりと700フィートした人々も死んでしま
います。生と死を分けるのは、ほんとうにちよとしたことなのです。

★下山者と登山者がすれ違うときは、下山者は山側へよけ、登山者
は谷側からすれ違う。下山者が谷側でバランスをくずすと
そのまゝ落下してしまう。といううちはとても納得しきれない






ドキュメント 東日本大震災

そのとき薬師1師は 医療チームの要になった

日系全ドラッグインフォメーション
東日本大震災取組委員会

2011年3月11日に東北を襲った東日本大震災。1人1人もかまわず破
壊され、命だけ持って逃げたのかやと。そして避難場所をふと気づく。
「薬がな...」全国各地から集まった薬師1師たちが、患者や家族から
聞き取りをして薬の手配や代替薬の調剤に奔走した言説録です。
どのエピソードからも薬師1師としての使命感やプライドが感じら
れて非常に感銘を受けます。その仕事ぶりに敬意を表す
とともにこれ以上災害が起らないことを祈ります。





津波災害 減災社会 を築く

河田 恵昭

東日本大震災でも大きな被害をもたらした、
“津波”。地震については考えていても、津波
についての知識や備えはどこか乏しいの
ではないか。津波について知り、備える
ために読んでおきたい、1冊



もどらない

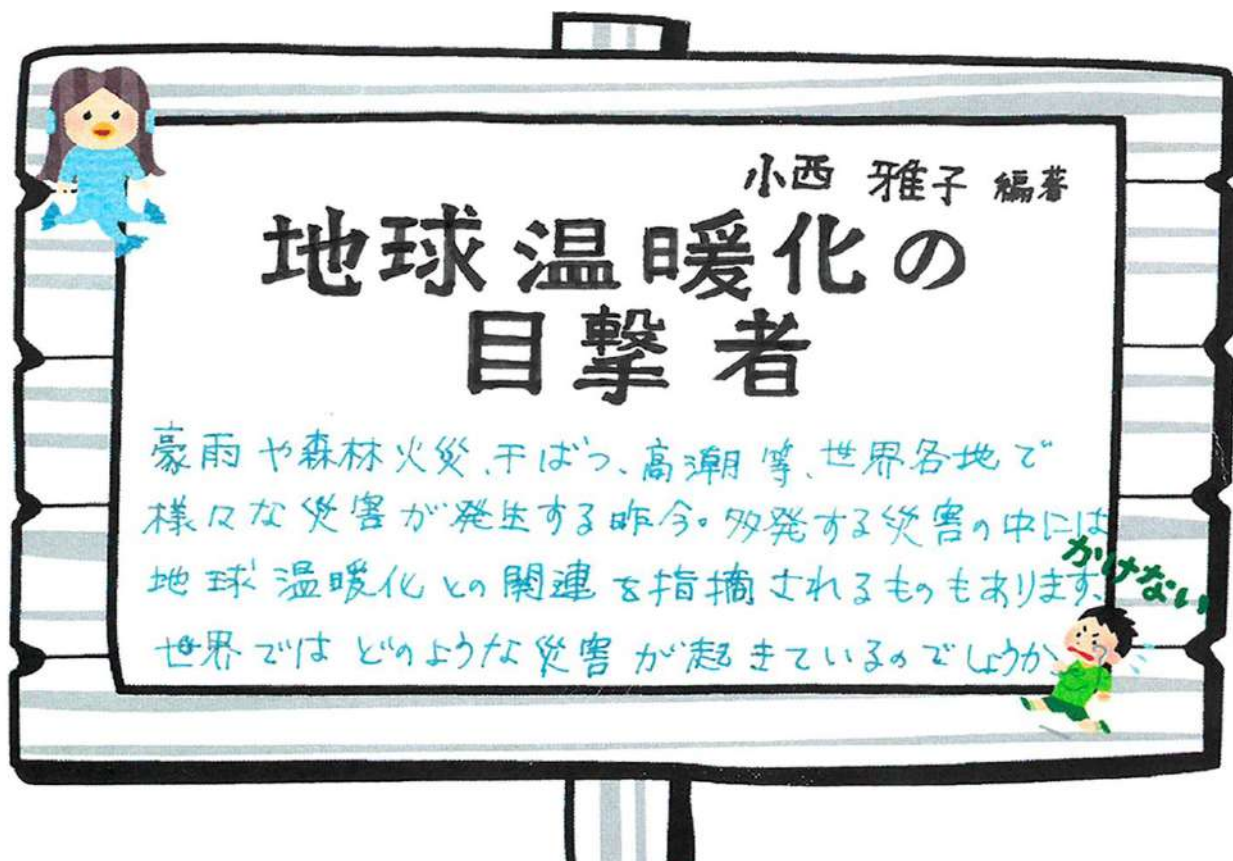
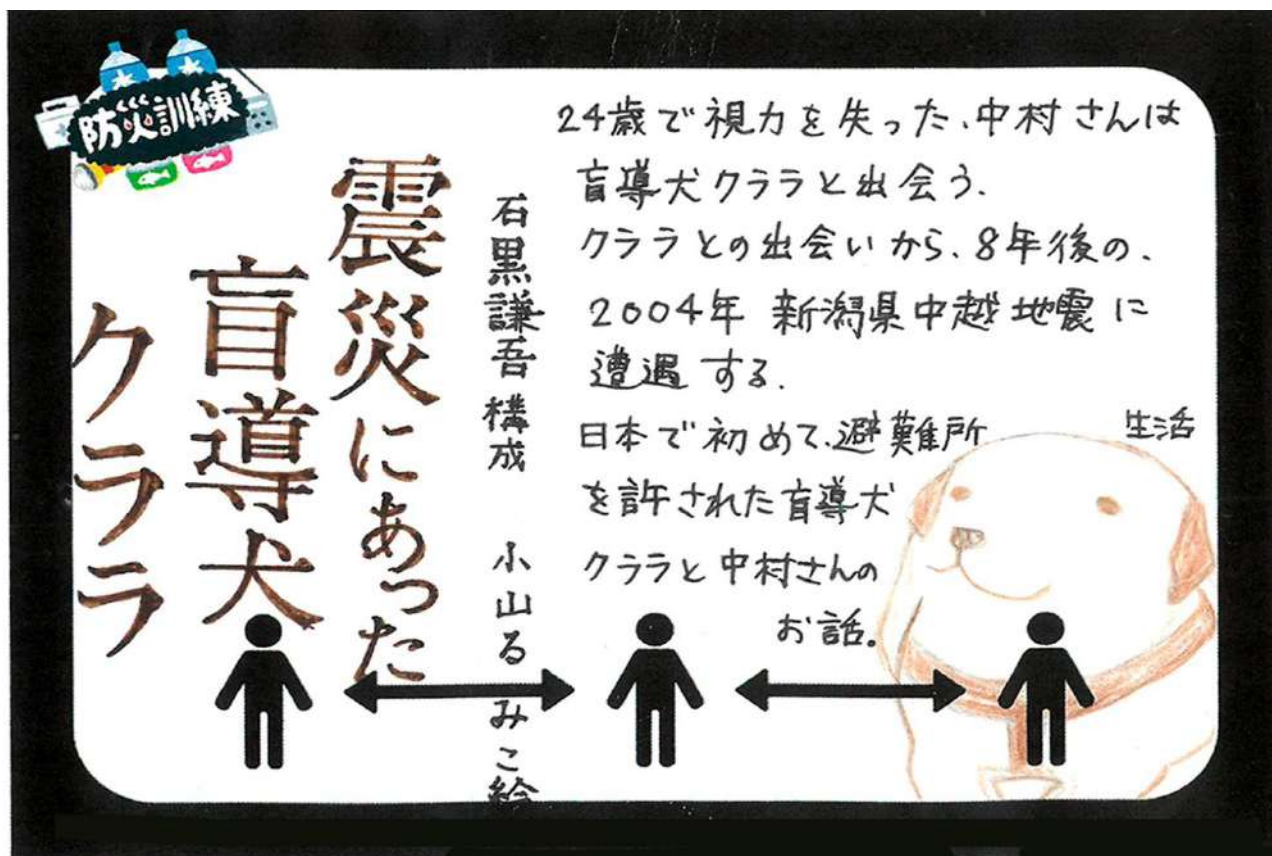


地震イツモノート

阪神 淡路大震災の被災者167人に
きいて作成された **（モチの）** 防災マニュアル。
近年、非常時用の準備をしたり、耐震を考えて
備えたりすることは、知識としては知っているが、
この本はイラスト入りで具体的にわかりやすい。

ex. 水が使えるとより皿はラップでいて使用
公衆電話は小銭が必要など







MEMO





MEMO





愛知学院大学
歯学・薬学図書館情報センター



コンセプトコーナー 2020年 8～9月

防災週間 学ぼう！ いざという時のための「防災知識」と「災害医療」